

令和三年度生 入学選考試験 国語 【推薦・指定校推薦入試】

一 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

我々は皆、色つきメガネをかけ、①レンズが起こす濾過・屈折・歪みを通して世界を把握している。知識を習得し、思考訓練を積み、(Ⅰ)喜怒哀楽を生き通して、我々の眼を覆うレンズの色はどんどん変化化する。かといってレンズの色が淡くなったり、無色透明になったりすることはありえない。(中略)

厳密な手続きを通して意識的に導く論証ならば、所与のデータに対して論理的な吟味が十分なされた後で結論が導き出されるといふ道筋をとる。(Ⅱ)一般に人間の思考はそのような線形的展開を示さない。政治的テーマについて討論する場面を考えてみよう。相手の主張を最後まで虚心に聞ける人は生まれで、相手は左翼なのか右翼なのか、味方なのか敵なのか、論者は信用に値するのか、(Ⅲ)政府の御用学者なのかといった範疇化がすぐさま無意識的に行われる。次に、こうして予め作られた思考枠を通して相手の主張が理解され、賛成の安堵感あるいは反対の怒りや抗弁が心の中に積み重ねられてゆく。

(Ⅳ)論理的手続きの進行方向とちよほど反対に、既存の価値観に沿った結論が最初に決定されてしまった後で、選び取られた結論に応じて、検討にふされるべき情報領域がAに限定・選択される。Bな推論の結果として論理的帰結が導き出されるのではなく、その逆に、先取りされバイアスのかかった結論を正当化するために推論が後から起こってくるのである。虚心に考察を練るのは難しい。常識、特に倫理観からどれだけ距離を取れるかが勝負だ。(中略)「②地獄への道は善意で敷き詰められている」。C配慮が絡みやすいテーマについて考えるときこそ、③常識の罫を警戒しなければならぬ。

私はフランスで社会心理学を担当しているが、人種差別や民族紛争をテーマに講義すると、「文化の異なった外国出身者に対して、なぜ私達は寛容な態度がとれないのか」という質問がよく学生から出る。他民族に対する差別・排斥が異質性に根ざすと思っているから、こういう発言がなされるのだが、④実はこの出発点にまさに問題が潜んでいる。(中略)

フランスで現在もつとも差別されているのはアルジェリア人だが、東南アジア人はあまり差別を受けていない。その理由として、アルジェリア人の異質性を挙げるフランス人は多い。しかし実際には、言語などフランス文化への同化度や宗教の類似性などを考慮しても、東南アジア人に比べてアルジェリアの方がフランス人に近い。また身体的にみてもアルジェリア人をフランス人と見分けるのはかなり難しい。

差別が客観的差異の問題でないことは部落差別を考えても判るだろう。いかなる文化的・身体的基準によっても判別できない人々に対して執拗に異質性を捏造する作用力が問題なのだ。何らかの異質性が初めにあるのではない。

(注) バイアス：偏見・偏向。

アルジェリア：正式名称はアルジェリア民主人民共和国。北アフリカに位置するアラブ諸国のひとつ。首都はアルジェ。十九世紀〜二十世紀半ばまでフランスの植民地であった。

問一 (一) (二) (三) (四) (五) (六) (七) (八) (九) (十) (十一) (十二) (十三) (十四) (十五) (十六) (十七) (十八) (十九) (二十) (二十一) (二十二) (二十三) (二十四) (二十五) (二十六) (二十七) (二十八) (二十九) (三十) (三十一) (三十二) (三十三) (三十四) (三十五) (三十六) (三十七) (三十八) (三十九) (四十) (四十一) (四十二) (四十三) (四十四) (四十五) (四十六) (四十七) (四十八) (四十九) (五十) (五十一) (五十二) (五十三) (五十四) (五十五) (五十六) (五十七) (五十八) (五十九) (六十) (六十一) (六十二) (六十三) (六十四) (六十五) (六十六) (六十七) (六十八) (六十九) (七十) (七十一) (七十二) (七十三) (七十四) (七十五) (七十六) (七十七) (七十八) (七十九) (八十) (八十一) (八十二) (八十三) (八十四) (八十五) (八十六) (八十七) (八十八) (八十九) (九十) (九十一) (九十二) (九十三) (九十四) (九十五) (九十六) (九十七) (九十八) (九十九) (一百)

ア もちろん イ それとも ウ まったく エ しかし
オ つまり カ あるいは キ かつて ク いったい

問二 傍線部①は何のたとえか。第二段落より十字以内で抜き出して答えなさい。

問三 A B Cに入る語句をそれぞれ次の中から選び記号で答えなさい。

ア 感情的 イ 無意識的 ウ 倫理的 エ 機械的 オ 客観的

問四 傍線部②とは、どういうことか。その説明として適切なものを次の中から選び記号で答えなさい。

ア 倫理的な問題は、常識的な倫理観から、距離を取ることが難しいので、常に間違った結論を導き出す
ということ。

イ 倫理的な問題は、善意という名の偏見に気付かずに、かえって反倫理的な結論を導きやすいということ。

ウ 倫理的な問題は、既存の倫理観からいかに自由になるかが重要であるので、その解決は難しいこと。

エ 倫理的な問題は、特に解決の難しい問題なので、既存の倫理観そのものを疑って見る必要があること。

問五 傍線部③とあるが、どのような常識か。次の中から選び記号で答えなさい。

ア 差別されるのは文化が異なるためだ。

イ フランス文化は他の文化より優れたものだ。

ウ 異文化の人々を寛容に受け入れなければならない。

エ 東南アジア人よりアルジェリアの方が異質である。

オ フランスで現在最も差別されているのはアルジェリア人だ。

問六 傍線部④とあるが、この発言に潜む「問題」とは、どのようなものか。五十字以内でまとめて答えなさい。

(句読点を含む)

二 次の傍線部のカタカナを漢字に漢字をひらがなに直しなさい。

① 頼みをシヨウダクする ② 人生をキョウラクする ③ ムボウな挑戦

④ 生徒にゲキレイする ⑤ ホリバタを散歩する ⑥ マメツを防ぐ

⑦ シンスイの労 ⑧ ヨウシヤなく当てる ⑨ シサに富む

⑩ ザンギヤクな行為 ⑪ 岩石をハサイする ⑫ 地盤がリュウキする

⑬ 父は官吏であった ⑭ 経費を漸増する ⑮ 恩賜賞を授かる

⑯ 警官が殉職した ⑰ 苦衷を察する